

## ブチハイエナ

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。

## 俊足と持久力を併せ持つハンター

ハイエナの中で最も大きく、体のぶち模様からその名が付きました。単独やつがいのほか、クランと呼ばれる数十頭の群れで行動。獲物を横取りする印象がありますが、高い身体能力と仲間との協力で、食料の6割以上は自ら狩りをして得ているといわれています。

## ブチハイエナ

分類	ネコ目ハイエナ科
食性	哺乳類、鳥類、魚類 など
体長	95cm~165cm
体重	40kg~86kg
生息地	アフリカ大陸 など



カバ・ライオン館にいるブチハイエナのカミは、夜行性なので日中は寝ていることが多いですが、人や音に反応して走って近づいてきたり、夏の晴れた日はプールで遊んだりします。餌やりの時間帯は、砂やプールに隠された餌を探して食べる様子が見られますよ。

ブチハイエナの飼育を担当する **佐々木 職員**



ココが面白い!

**骨までかみ砕く強力な顎**  
哺乳類や鳥類のほか、は虫類、昆虫、動物の死骸などいろいろなものを食べます。骨までかみ砕いて食べることができるので、ふんが真っ白になることも。

## コラム 動物と環境問題 まめ知識

ブチハイエナは今のところ絶滅の危機にひんしていませんが、アフリカ南部に生息するカッシュクハイエナ、アジア圏にも生息するシマハイエナは、生息地の破壊や家畜保護のための駆除などにより、準絶滅危惧種となっています。

ココが面白い!

**オスとメスが見分けにくい**  
体格は平均的にオスよりメスのの方が大きいですが、メスにオスの生殖器に似た器官があり、外見からは判断が難しい動物です。  
※円山動物園ではオス1頭を飼育



**開園時間** 夏季(3月~10月)9時30分~16時30分、冬季(11月~2月)9時30分~16時  
**休園日** 8/4(水)、25(水)、9月以降は第2・第4水曜(祝日の場合は翌日)、4月・11月の第2水曜を含む週の月曜~金曜、年末  
**所在地** 中央区宮ヶ丘3  
**入園料** 800円。高校生は400円、中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)。年間パスポートは2,000円  
**交通機関** 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分 バス円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[くらまる号]、「円山動物園正門」下車  
**駐車場** 959台。駐車料普通車700円 詳細 円山動物園☎621-1426

**入園には事前予約が必要**  
当日を含む14日前(休園日を除く)から、ホームページ☎615-8065で申し込み、整理券(番号)を動物園の入り口で提示してください。

円山動物園 検索

**年間パスポートの有効期限を延長**  
新型コロナウイルス感染症に伴う休園で利用できなかった日数分、パスポートに記載の有効期限から延長します。窓口で手続きが必要です。